



## 年次報告 2025 (YTD)

2025年12月1日

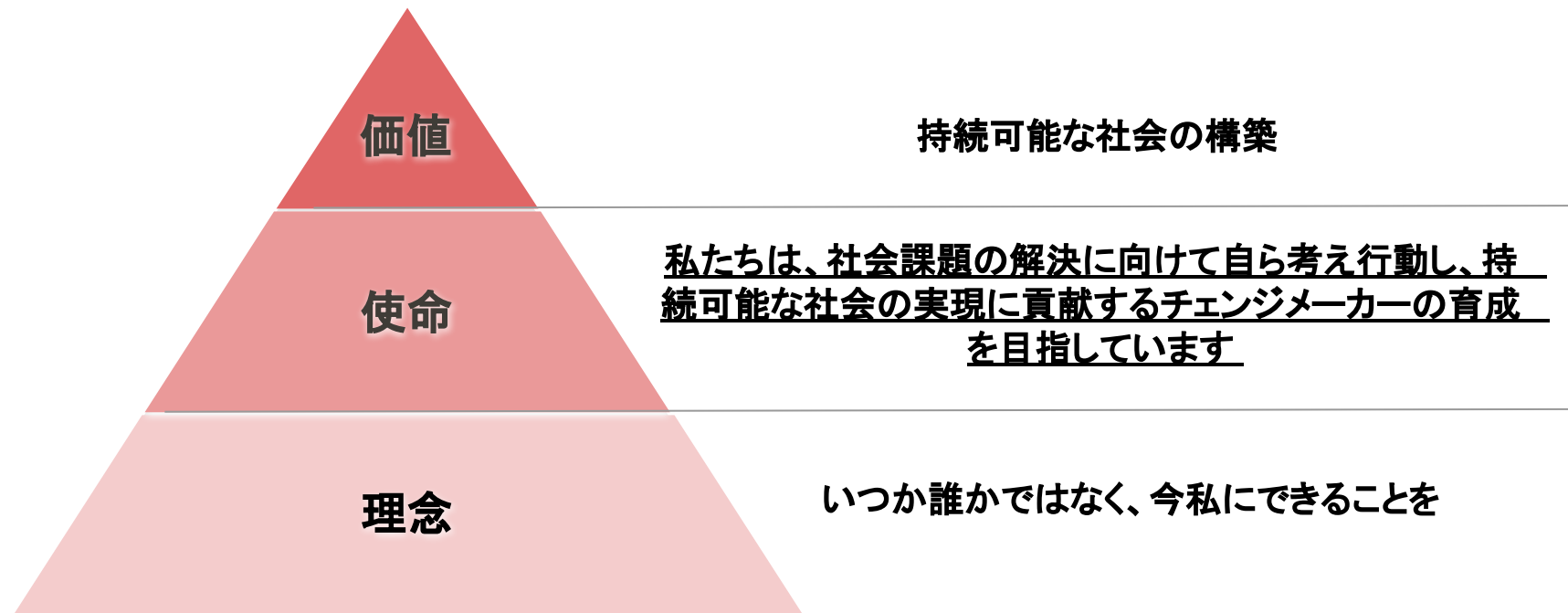
# Outline

- About Us
- Achievements in 2025

# About Us

# 1. 理念 使命 価値

- NY de Volunteerは、アメリカ国税局から501(c)(3)IRS Status(税金控除資格)を取得している非営利団体です。
- コニーアイランドでのビーチでのゴミ拾いをきっかけに2人の日本人女性によって2002年に設立されました。





## 2. プログラム

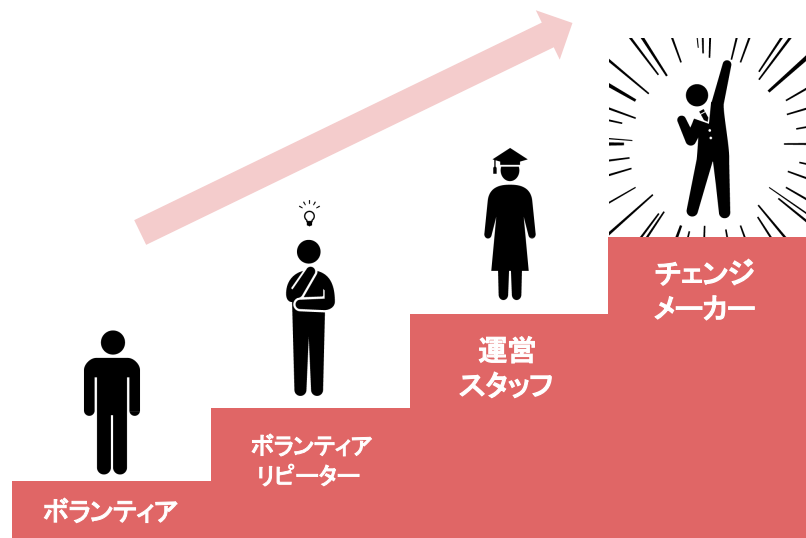
- 私たちのポリシーは、参加者がグローバル規模で社会変革を推進するチェンジメーカーになるために必要な、マインドセットとスキルを身につけることができるプログラムを提供することです。
- 私たちのプログラムは、確かな組織運営の基盤の上に3つの柱を軸に構築されています。



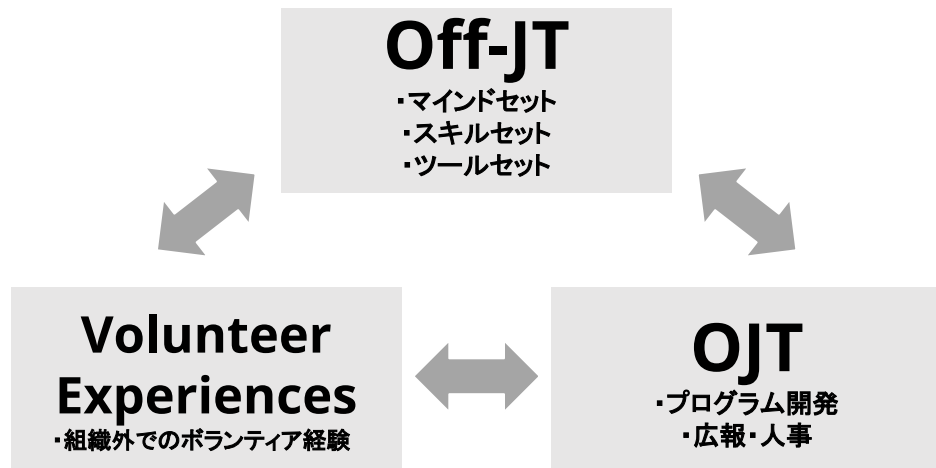
### 3. チェンジメーカーを育成するプロセス

- ボランティアとして参加した人々は、リピーターとなり、そして運営スタッフとして貢献していきます。
- Off-JT、OJT、そして組織外でのボランティア経験を通じて、スタッフの成長を促し、チェンジメーカーとして活躍する機会を提供します。これらのプロセスは、チェンジメーカーの育成を支えるシステムの構築に役立っています。

#### 【チェンジメーカーになるためのステップ】



#### 【スタッフトレーニング】



# Achievements in 2025

# 2025 活動Results at a glance

## プログラム 8

- ❑ Japanese Chat Club
  - ❑ NECTJ Bunkasai
  - ❑ Japan Parade
  - ❑ Origami Workshop
  - ❑ Global Leadership
  - ❑ Soup Kitchen
  - ❑ NYPL Japanese class
  - ❑ Explore Japanese Culture (EJC)
- for youth  
for adults

## 受益者 1000+

- ❑ Young adults who are studying Japanese
- ❑ Adults and others interested in Japanese Culture
- ❑ New York City and residents
- ❑ Preschool children
- ❑ Community members receiving support

## ボランティア 参加者 100+

- ❑ 私たちのプログラムには、初めてボランティアに参加する方から、これまでに何度も参加された経験豊富な方まで、さまざまな方々にご参加いただいています。
- ❑ リモートプログラムの実施により、日本からだけでなく、ニューヨーク近郊在住の方々に加えて日本など遠隔の方にもご参加いただけるようになりました。

## プログラム 提供先 9

- ❑ Columbia University
- ❑ New York University
- ❑ NECTJ
- ❑ Japan Day Inc.
- ❑ The Bloomingdale Family Program
- ❑ NYC Parks & Recreation
- ❑ New York Public Library
- ❑ Baruch College
- ❑ St. Joe's Soup Kitchen

## 日本文化交流

### 1. Background

過去に、さまざまな分野で活躍する日本人の方々とともに、素手でニューヨークの公衆トイレを清掃する活動に取り組んでいた際、ニューヨーク市から「日本人だからこそ伝えられることを学びたい」との声が寄せられました。こうした思いに応えるかたちで、レクリエーションセンターでの活動がスタートしました。

活動を重ねる中で団体の認知が広がり、ニューヨーク市内の公共施設や教育機関からお声がけをいただくようになりました。こうしたご縁をきっかけに、新たなプログラムの企画・実施へとつながっています。

### 2. Achievements (1)

#### ◆折り紙・浴衣体験を通じて

- 文化祭@Hunter College
- 折り紙講座@NYPL/Recreation Center/  
The Bloomingdale Family Program
- NETCJ(米国北東部日本語教師会)主催の『文化祭』イベントにて、日本語を学習する学生たちと折り紙で桜の花びらを作り、好きな日本語を書き込み、学生たちの想いが詰まった大きなひとつの桜の木を作り上げました。日本の文化と季節感を体験してもらう心温まるプログラムとなりました。
- ニューヨークの公共施設にて折り紙講座を複数回開催。犬や桜など簡単な折り紙から、参加者のリクエストを受けて難易度の高い手裏剣にも挑戦しました。
- プリスクール(The Bloomingdale Family Program)のこどもたちは浴衣体験に大喜びでした。



# 日本文化交流

## 2. Achievements (2)

### ◆日本のスピリットを美化活動を通じて伝える

#### - Japan Parade

- Japan Paradeは、伝統文化からポップカルチャーまで、あらゆる日本の魅力を伝えるニューヨーク最大の日本イベントです。今年は110を超える団体が参加し、パレードは過去最大規模となりました。
- NY de Volunteerはパレードの最後尾でゴミ拾いをしながら行進。日本の「立つ鳥後を濁さず」ということわざをゴミ拾いという形で体現し、日本人の価値観や他者への心遣いをニューヨークの街に届けました。
- 今年は、親子での参加も含め、ボランティア16名とスタッフ8名の計24名で活動しました。  
沿道からは「You guys are amazing!」「Thank you for your support!」といった声掛けや拍手もありました。大人も子どもも一丸となってクリーン活動の素晴らしさを体験できました。





## ① Group Volunteer in NY

# 日本語学習者支援

at Columbia University, New York University, Baruch College, NYPL

## 1. Background

- このプログラムは、ニューヨークの各大学が主催する日本語チャットクラブに NY de Volunteerが定期的に参加し始めたことをきっかけに、約15年前から始まりました。現在は、対面とオンライン両方でチャットクラブが実施され、参加枠は毎回すぐに埋まるほどの非常に人気のあるプログラムとなっています。

## 2. Achievements

- 日本語チャットクラブを通じて、私たちは学生たちが日本語の会話スキルを向上させるために、文化や趣味などのテーマについて、日本語と英語を使いながら対面でディスカッションを行うサポートをしました。
- 2024年度、コロンビア大学主催のチャットクラブは合計12回(対面11回、オンライン1回)開催され、ニューヨーク大学主催のチャットクラブはオンラインで2回開催されました。
- 今年度より新たにバルーク大学の日本語クラスでやさしい日本語を活用したプログラムを開始、日本語会話練習のサポートをしました。
- 今年度よりNYPLの開催する日本語講座にて、ひらがなの読み書きをレクチャーするなど初めて日本語を学ぶ方々のサポートをしました。



## ① Group Volunteer in NY

# コミュニティ支援 : Soup kitchen、公園整備

## 1. Background

- マンハッタンのファーストプレスビテリアン教会で毎週土曜に行われている食事支援活動に、配膳ボランティアとして2024年から定期的に参加しています。セント・ジョーズ・スープ・キッチン(St. Joe's Soup Kitchen)は40年以上の歴史があり、ホームレスや生活困窮者に無料で温かい食事を提供しています。
- BrooklynのProspect Park Allianceは、落ち葉集めやゴミ拾い、外来植物の取り除く作業など、毎週さまざまな内容のボランティア活動を運営しています。3月にProspect Parkの整備ボランティアに参加しました。

## 2. Achievements

- St. Joe's Soup Kitchenボランティアは、午前の調理チームと午後の配膳チームに分かれています。私たちは主に午後のミールサーブ(配膳)を担当しました。ボランティアの役割は、料理の盛り付けや飲み物の配布、スナック補充・提供、トレーの回収、ごみの分別やトレー洗いなど多岐にわたります。2025年度はボランティア14名とスタッフが参加し、単なる支援ではない、人と人とが交わる温かなコミュニティを体験しました。
- Prospect Parkでのボランティア活動は、運営スタッフの丁寧なサポートがあり、初めてでも楽しく作業できます。自然の中でリフレッシュしながら、ウッドチップや落ち葉を集め、若木の根元にかけるなど春に向けた整備作業を行いました。小さな行動が環境を守る一歩になると実感できた1日でした。





## ① Group Volunteer in NY

# ボランティア参加者アンケート分析

## 1. ボランティア参加者の属性

- 30～50代が全体の8割近くでした。
- 専業主婦、主夫の参加者が最も多く、続いて会社員・学生です。
- ボランティア参加時点でニューヨークの滞在期間は3年未満が最も多かったです。一方で滞在10年以上は2割近くを占めました。
- 初めて参加する人たちは全体の約4割。今までボランティアをしたことがなかった理由としては、「始め方がわからなかった」、「きっかけがなかった」を理由に挙げる方が多かったです。

## 2. 参加満足度

- 5点満点で評価してもらったところ、右記結果になり、満足度が高いことがわかります。

評価項目	平均
内容	4.7
ロケーション	4.7
スタッフの対応	4.8
全体的な満足度	4.7

## 3. 参加者の声(抜粋)

- ボランティアに参加することで他の方からも学ぶこともあり、自身の課題も見つかり貴重な体験でした。
- 学生を通して改めて日本について考えることができました。
- NYならではの体験でとても勉強になりました。
- 実際に受益者の方々と触れ合い、自分の考え方や価値観を変えるという目標が達成できました。
- 普段できない貴重な体験でした。
- 年代問わずいろんな方とコミュニケーションしながら活動ができ楽しかったです。

# Global Leadership Study Tour

## 石川県立金沢泉丘高等学校

### 1. Background

Global Leadership Study Tourは、長年にわたり多くの学校で実施されてきた人気のプログラムです。今回は、昨年に引き続き金沢泉丘高等学校の生徒達がニューヨークを訪問しアバナード社のオフィスにて終日研修プログラムを行いました。

### 2. Achievements

- 2025年10月3日に39名の生徒がニューヨークのITコンサル企業アバナード社を訪問、終日様々な研修プログラムを行いました。
- オフィスツアーやアイスブレイクの他、ダイバーシティトークセッション、パーソナルブランディング講座を実施し、ニューヨークならではの多様性について深く学ぶきっかけになりました。
- ロールモデル講演では2名のスピーカーからプレゼンテーションがあり、自分らしく生きることの大切さを学びました
- 生徒たちも事前にグループ毎にSDGsプレゼンテーションを準備し、当日発表、ローカル社員から英語でフィードバックをもらいました。
- ランチタイムやネットワーキングセッションでは積極的に英語でローカル社員と話す機会があり、英語習得へのモチベーションにつながりました。
- 生徒への事後アンケートでは全員が将来や進路について考える上で役に立ったと回答しました。



# DAILYSUN NYコラム連載開始・SNS発信

## 1. Background

- NYの日系メディア『DAILYSUN NEW YORK』にて6月よりコラム連載を開始しました。
- NY de Volunteerの団体SNS (Instagram、Facebook)を通じて、毎週の情報発信を継続しています。

## 2. Achievements

- 毎月のコラム連載では、NY在住の日本人の方に社会貢献に関心を持っていただくことを目的に、ボランティア活動のリアルな体験談やニューヨークで得た気づきなどをお届けしています。

これまでの連載タイトル：

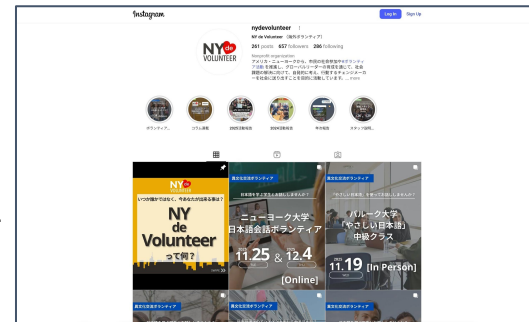
『NYで見つけた、私にできること～NY de Volunteer』

- (1) ジャパンパレードで伝えた日本の心
- (2) 折り紙ワークショップで見つけた多文化交流 など

- 団体SNSでは、ボランティア募集や活動報告に加え、「NYのボランティア事情」や「ボランティアで役立つ英会話」など、参加を後押しする情報を発信し、ボランティアに対する理解促進と参加意欲の向上につなげました。
- 多くの方にご支持いただき、団体Instagramのフォロワー数は年間で約160人増となりました。



『DAILYSUN NEW YORK』ウェブサイト



NY de Volunteer 団体Instagram

## 運営スタッフの採用と育成



### 1. Background

- 私たちは、組織のミッション達成に向けて共に活動する仲間を募集しています。
- 私たちは、新しいスタッフがOff-JT、OJT、そして組織外でのボランティア経験を循環しながら継続的に成長し、チェンジメーカーへと育つ持続可能なサイクルを構築しています。

### 2. Achievements

- 2025年には、新たに6名のスタッフと3名の学生アシスタントがチームに加わりました。
- 新しいスタッフ向けに、スタッフオリエンテーション、NPOセミナー、成長マインドセットワークショップなどのOff-JTを実施しました。OJTでは、プログラム開発への参加やGLST運営のサポートを行いました。
- ボランティア経験の一環として、プロスペクトパークでの清掃活動やジョーズ・スूपキッチンなどを訪れ、今後のプログラム開発に向けて学びました。
- ジョーズ・スूपキッチンと共同で企画した新しいボランティアプログラムが、2025年2月に正式に開始され、好評を得ました。
- 4月には学生スタッフが企画したボランティアプログラムについて考えるディスカッションを開催しました。
- 最初は「自分に何ができるんだろう？」と手探りで参加したスタッフも、運営に関わる中で「こんなことに挑戦したい」「実はこれが得意だった」と新たな自分に気づいていきます。一人ひとりが主体的に活動を動かす存在へと成長していく——まさに**スタッフこそが“チェンジメーカー”**です！



皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

**\*Super\* Supporters** : Dr. Tomoaki Kato, Toshihiko Kida, Kazumi Terada

NY de Volunteer 運営メンバー 一同

Ayaka Maki, Daichi Ito, Fusako Takahashi, Ian O'Connor, Kako Okamoto, Miyu Hinagata,  
Mari Masago, Maiko Ogata, Miki Sunagawa, Miku Takahara, Minori Sakai,  
Misaki Kimachi, Mone Tomonari, Risa Shudo, Yumiko Kimura, Yuriko Noguchi,  
Hideyo Hayami, Michiko Adams, Fernando Rojas, Kazumi Terada, Noriko Hino

**NY de Volunteer Inc.**

info@NYdV.org

www.NYdV.org

1178 Broadway, 3rd Floor Box #125

New York, NY 10001, United States

